

令和 6年1月26日  
建設業労働災害防止協会袋井分会  
分会長 中村 勝利  
一般社団法人袋井建設業協会  
安全委員長 中山 勝義

会員各位

## 『年末官民合同建設現場安全パトロール実施結果について』

令和5年12月1日（金）に「建設業年末年始労働災害防止強調期間」に併せて、年末官民合同建設現場安全パトロールを実施しました。

当日は、磐田労働基準監督署佐藤署長をはじめ職員3名、県発注機関の袋井土木事務所澤口検査監、中遠農林事務所大野検査監、企業局西部事務所石川工務課長等にご参加頂き、官民総勢26名での建設現場安全パトロールを実施となりました。

当協会会員事業所においては、日頃より経営者及び安全担当者が自社の現場をパトロール点検し、社内に於いて労災事故防止への意識を高めています。併せて各社からその現場パトロール点検を実施した内容について、労災無災害運動の一環として「職場安全衛生巡視報告書」を協会宛に報告の提出依頼をしております。今年度は100%の回収を目標としています。

また、安全教育用DVDの活用等による安全ミーティングなどの社内の水平展開の実施により、各自の安全意識は向上していると思われませんが、個々の安全意識に差があるのが、今後の改善課題です。管内における労災事故防止に取り組むよう会員一丸となり更に努力します。

ここに、年末官民合同建設現場安全パトロール時の参加者の講評感想結果をまとめましたので、資料として送付させていただきます。特に「協会員の今後の目標」については、建災防袋井分会として、また当協会員全員が取り組んでいく課題として一層努力していきたいと思っておりますので、今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

今回も各方面の皆様にご協力いただき、深く感謝申し上げます。

### 《追記》

管内では重大災害が発生しております。年度末に向かうこの時期は、気温の低下や強風により現場の環境は更に事故が危惧される状態です。静岡労働局及び静岡県交通基盤部より労災事故防止の通知も出ております。特に工事の輻輳する年度末に向けて、強風対策や架空線事故の対策等に対するKY活動の徹底等を気を引き締めてお願いいたします。

工事内容に変更等があった場合は、速やかに作業手順書の変更対応をお願いします。

令和5年度 年末官民合同建設現場安全パトロール実施報告書  
会員各位

- パトロール実施日 令和 5年12月 1日(金) 13:20~16:50
- パトロール参加者
- |              |    |      |
|--------------|----|------|
| 磐田労働基準監督署    | 4  | 名    |
| 静岡県袋井土木事務所   | 1  | 名    |
| 静岡県中遠農林事務所   | 1  | 名    |
| 静岡県企業局西部事務所  | 1  | 名    |
| 袋井建設業協会役員    | 4  | 名    |
| 建災防袋井分会安全指導者 | 15 | 名    |
|              | 計  | 26 名 |
- ※内役員3名は安全指導者。
- パトロール箇所
- |        |     |      |      |          |
|--------|-----|------|------|----------|
| 小笠地区   | 1 班 | 2 箇所 | 車1台  | 参加者 6 名  |
| 掛川地区   | 1 班 | 2 箇所 | 車2台  | 参加者 7 名  |
| 磐田地区   | 1 班 | 2 箇所 | 車1台  | 参加者 6 名  |
| 袋井・森地区 | 1 班 | 2 箇所 | 車2台  | 参加者 7 名  |
|        | 計   | 4 班  | 8 箇所 | 車6台 26 名 |
- スケジュール
- |             |                             |
|-------------|-----------------------------|
| 13:20~13:40 | 顔合せ、あいさつ、参加者紹介、日程説明         |
| 13:40~      | 出発 各地区現場へ<br>各班毎に各現場パトロール実施 |
| 16:00~16:10 | 帰着 報告書まとめ                   |
| 16:20~16:50 | パトロール報告会 地区別講評他             |



《官民合同現場安全パトロール》



《顔合せ》



《報告会》

## 【建設業協会会員の今後の目標】

- 1 建設業労働災害防止規程を遵守
- 2 重機作業における立入禁止措置の徹底
- 3 建設用機械や工事車両通路における法肩部の注意喚起
- 4 施工現場内での転倒防止措置(段差解消や角の浮きの解消)を徹底
- 5 施工現場内に注意喚起のため看板等の標示物を設置し、作業員全員に周知徹底
- 6 公衆災害の防止及び第三者事故の防止徹底
- 7 現場における感染症対策及び早期のインフルエンザ対策の実施
- 8 リスクアセスメントを活用したKY活動を実施し、安全掲示板に掲示
- 9 作業計画書の作成の徹底。工事内容変更時には速やかに内容変更
- 10 令和6年2月1日改正「テールゲートリフター操作業務特別教育」の受講推進

## 【各班パトロール状況】

### ● 小笠班



### ● 磐田班



### ● 掛川班



### ● 袋井森班



【パトロール実施結果】

	指 摘 事 項	推 奨 事 項
小笠班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重機の作業計画書を作成した方がよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工範囲は広いが、各区間で危険ポイントを周知されていた。</li> <li>・ 転倒防止や足元整理のために、草刈りがされていた。</li> <li>・ 誘導員を配置して、見通しの悪い道路での事故防止に努めていた。</li> <li>・ 書類もしっかりと整備されている。</li> </ul>

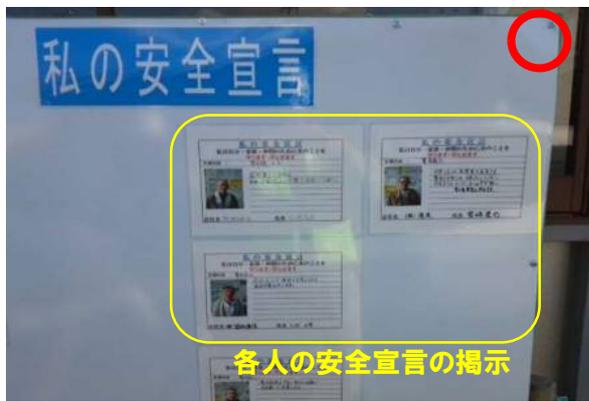
	指 摘 事 項	推 奨 事 項
掛川班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バリケードを隙間なく設置する。</li> <li>・ 重機転倒防止対策として、路肩作業時は敷き鉄板養生が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重機の運転台の清掃がしっかりと行われていた。</li> <li>・ 始業前に資格証を確認している。</li> <li>・ 作業半径に立入禁止措置がされていた。</li> <li>・ 書類も現場も綺麗に整理されていた。</li> <li>・ 大型重機やクレーン作業等のルールが決められて安全に作業がされていた。</li> </ul>

	指 摘 事 項	推 奨 事 項
磐田班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 0.15m<sup>3</sup>BHの排土板が上がっていた。</li> <li>・ 資材置場のバックホウの排土板があがっていた。</li> <li>・ 重機の作業計画書がなかった。</li> <li>・ 作業員の通路対策が必要（落下・転倒防止）</li> <li>・ 手すりの位置が路肩に寄りすぎている。</li> <li>・ 水中ポンプの電源ケーブルが通路に露出しているので、転倒防止対策が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全管理及び書類整理が正しくされていた。</li> <li>・ バックモニター付の重機が採用され、死角をなくし接触防止対策がされている。</li> </ul>

	指 摘 事 項	推 奨 事 項
袋井森班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書類、現場ともに良好。</li> <li>・ 作業員ひとりひとりの安全宣言が掲示されていた。</li> <li>・ 安全な箇所に歩行者通路が確保されていた。</li> <li>・ 24時間監視カメラで現場の状況を確認出来るのが良かった。</li> </ul>

【パトロール実施時における指摘、推奨写真】

● 推奨事項



● 指摘事項

